

走るレストランへ
ようこそ!



昭和の時代を駆け抜けた“走るレストラン”「食堂車」。
本書はその全盛期にコックとして乗務した著者が、
独自の視点で食堂車のアレコレを紹介。
今だから明かせる失敗談や秘話も満載。
懐かしのメニュー、車窓風景、知られざる厨房設備……。
鉄道ファンならずとも惹き込まれる一冊です!

あの頃、ご飯は石炭レンジで炊いていた

宇都宮 照信 著

食堂車乗務員物語

交通新聞社新書 010 定価 840円 (税込)

